

歯科口腔保健の推進のための企画・運営・評価研修

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数					
			集合	オンライン	遠隔			
1. 歯科口腔保健法での基本的事項の目的・目標とその設定根拠、ならびに自治体での政策全体での位置づけを説明できる。	I. 歯科口腔保健法を中心とした地域歯科保健施策の動向と現状 1. 各自治体における近年の歯科疾患の動向 2. 歯科口腔保健の現状と問題点	院内講師 主任・副主任 厚生労働省		B 3 A 2	B 6			
2. 歯科疾患の主要な予防対策についてエビデンスを理解し、それに基づく施策を企画立案できる。	II. 地域歯科保健施策の立案に寄与するエビデンス 1. う蝕と歯周病予防のエビデンス 2. 歯の喪失予防と口腔機能の維持・向上に関するエビデンス	主任・副主任 主任・副主任		A 1.5 A 1.5				
3. 地域で多職種連携を図り、立案した施策を円滑に遂行できる。	III. 関係者との連携に基づく地域歯科保健活動の推進 1. 地域連携のための関係者分析 2. 自治体での先駆的事例 3. 地域歯科保健活動の推進のための体制整備	主任・副主任 外部講師 主任・副主任		A 1 A 3 A 1				
4. 地域の歯科保健指標を把握し、地域での歯科口腔保健推進計画の目標の達成状況を的確に評価できる。	III. 地域の歯科保健ニーズの把握と歯科保健施策の評価 1. PDCAサイクルに基づく地域保健活動 2. 標本抽出法と評価のための統計解析法	外部講師 主任・副主任		A 1.5 A 1.5				
5. 地域の実情に応じた地域歯科保健施策の内容充実のための提言ができる。	IV. データに基づく現状把握と課題の抽出に関する演習（グループワーク） V. 調査結果に基づく提言（発表会）	主任・副主任 主任・副主任		B 8 B 3	B 2			
小計				27	8			
時間数	集合	A	B	C	D	E	合計	35
	オンライン	A 13.0	B 14.0	C 0.0	D 0.0	E 0.0		
	遠隔	A 0.0	B 8.0	C 0.0	D 0.0	E 0.0		

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）